

人の輪・衆智・繁栄

感謝そして希望を活力に

(通巻 643号)

“人と企業を活性化する”



SKC 船場経済倶楽部 まいどおおきに報

感謝そして希望を活力に!!いざ進もう未来へ

～企業経営者のビジネス・チャンス交流創出の場～

1月20日
(月)

第45回 新年互礼会のお知らせ

日時：令和7年1月20日(月) 講演18:00 (受付 17:30～)
会場：ホテルロイヤルクラシック大阪

謹んで新春のお祝いを申し上げます。
旧年中は、船場経済倶楽部の運営に
格別のご理解とご支援を賜り
厚くお礼申し上げます。
本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

令和7年元旦
船場経済倶楽部



令和7年1月20日(月)、第45回船場経済倶楽部新年互礼会を、ホテルロイヤルクラシック大阪にて開催いたします。

恒例のこの賀詞交歓会は、新たな一年を迎えるにあたり、皆様と共に素晴らしいスタートを切る場としてご好評いただいております。

大阪・関西万博の開幕を目前に控え、関西経済への期待もますます高まる中、世界的にご活躍されている建築家・安藤忠雄氏をお招きし、基調講演を行っていただきます。また、恒例となりました大阪桐蔭高等学校吹奏楽部による華やかな演奏も、会場を彩ります。

皆で集い、新年の抱負を語り合い、関西経済の発展に向けて希望と活力に満ちた交流の場となることを願っております。皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

【日 時】 令和7年1月20日(月)
18時～20時30分

【会 場】 ホテルロイヤルクラシック大阪

【基調講演】 安藤忠雄建築研究所

建築家 安藤忠雄 氏

【ゲスト】 大阪桐蔭高等学校 吹奏楽部 他



会場の様子



お申込みはこちらの
QRコードをクリック
してください

事業開催案内

新年互礼会 基調講演

安藤忠雄建築研究所 建築家 安藤忠雄氏 プロフィール

建築家。1941年大阪生まれ。

独学で建築を学び、1969年安藤忠雄建築研究所設立。代表作に「光の教会」「六甲の集合住宅」「フォートワース現代美術館」「地中美術館」「こども本の森中之島」「ブルス・ドゥ・コメルス」など。

1979年「住吉の長屋」で日本建築学会賞、1995年プリツカー賞、2005年国際建築家連合ゴールドメダル、2010年文化勲章、2021年フランスレジオン・ドヌール勲章コマンドゥールなど受賞多数。

イエール、コロンビア、ハーバード大学の客員教授歴任。1997年から東京大学教授、現在、名誉教授。

2025年3月20日より、大阪・梅田のグラングリーン大阪内の展示施設「VS.」にて個展を開催。



新年ご祈祷・朝粥会

【日時】 令和7年1月8日(水)
朝粥会 午前8時00分～
ご祈祷 午前9時00分～
【場所】 大阪天満宮



新年のご祈祷・朝粥会は、当倶楽部の新春恒例行事です。

天満宮会館にて、新年の福を授かる小豆粥を食し、寺井宮司から新年のご挨拶をいただきます。その後、本殿へ移動し、ご祈祷を受け、新年への新たな誓いをたてます。新年を良き途に導く縁起の良い行事です。皆様のご参加をお待ち致しております。



写真 大阪天満宮本殿
大阪天満宮ホームページより
<https://osakatemmangu.or.jp>

第388回月例会

【日時】 令和7年2月10日(月)
18時30分
【テーマ】 人生100年時代を迎えて
～運動とフレイル予防～



講師プロフィール

立命館大学
スポーツ健康科学部
スポーツ健康科学研究科

教授 真田 樹義 氏

鹿屋体育大学(体育学部体育スポーツ課程)卒業
東京都立大学院(理学研究科博士課程)修了
現在 立命館大学スポーツ健康科学部
スポーツ健康科学研究科 教授

【専門分野】

運動処方、運動生理学

【所属学会】

日本体力医学会、日本体育学会、日本臨床運動療法学会、
日本サルコペニア・フレイル研究会、日本肥満学会、
米国スポーツ医学会、欧州スポーツ科学会会員

【資格】

博士(理学)、健康運動指導士、ACSMヘルスフィット
ネススペシャリスト、ヘルスケアトレーナー、
中学・高校教諭免許(保健体育)

開催報告

望年会報告

令和6年12月4日(水) ハービスOSAKA 6階 ガーデンシティクラブ大阪

今年の望年会は、「タツノ音シゴ音楽事務所」の皆さんに、ピアノ・フルート・歌を披露いただきました。クラシックに加え、演歌「津軽海峡冬景色」も聞かせていただき、会場は懐かしく温かい気持ちに包まれました。美味しいお食事を楽しみながら、新年に向け希望や抱負を語り合い和やかで有意義な交流を楽しんでいただきました。年末のお忙しいなかお集りいただきありがとうございました。



灯友会活動報告

11月30日(土)京阪百貨店守口店駐車場前

灯友会は、日本ライトハウスの後援会として1996年に発足し、さまざまな角度から日本ライトハウスを支援しています。作品展示バザールやふれあいコンサートなどを行い、視覚障害への理解を深めていただくことや収益を寄附するなどの活動を行っています。盲導犬育成には1頭あたり約600万円と多額の費用がかかります。その80%が寄付によって賄われており、灯友会の活動は、盲導犬の育成事業に大きく貢献しています。

船場経済倶楽部では、灯友会が主催する盲導犬訓練場の見学、チャリティーコンサートのチケット販売、バザールのお手伝い、募金活動などの、イベントに協力しています。

11月30日(土)に京阪百貨店守口店駐車場前で行われた街頭募金には、後援会のメンバーや訓練所のスタッフ、盲導犬育成PR犬(元盲導犬など)とともに、当倶楽部事務局スタッフが参加しました。

厳しい寒さの中での2時間の街頭募金活動でしたが、多くの方々の思いやりにより、73,568円の寄付があり、盲導犬育成事業への支援が一層強化されることとなりました。

この場を借りて参加者や募金をくださった皆様に深く感謝を申し上げます。灯友会では、事業所や店舗への募金箱の設置等、様々な形でのご協力をお願いしたいとのことです。



日本ライトハウス
盲導犬訓練所ホームページより
<https://www.guidedog-lighthouse.jp/>

第46回 ~ぶらりスケッチ~

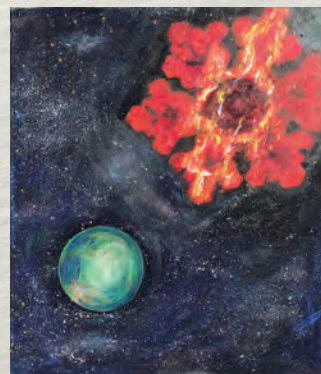
水の結晶の形を描いてみました。色は、思い切って太陽のイメージで塗ってみました。

火(カ)と水(ミ)で神になりました。背景は金星と宇宙です。宇宙に思いを巡らせて意識を集中すると、癒されている自分に気がつきます。

もしかしたら、自分の魂が神に還るからかもしれません。絵の世界で、自由に空想するのはとても楽しい時間です。

近藤嘉夫

『水の結晶と宇宙』



活動方針

シンボルマーク

人の輪・衆智・繁栄

当団体は、異なる業種の経営者が相集い、力を合わせ、自らの研鑽と親睦を通じて、斬新な経営感覚と新たな販売促進を創造してメンバー同士でより健全な事業所とその事業所のイメージアップを図り、地域社会に貢献できる事業所となることを目的とする。



- ★人と人との輪 (数) のつながり…人の輪(数)
- ★三つ(人)の輪から三人寄れば文殊の知恵…衆智
- ★人の輪(和)と衆智で⇒お互いを繁栄に導く
誠意 (ハート) による交流で⇒
勝利のVサインと…繁栄

船場経済倶楽部のちょっといい話

材料費が高騰しても、売上が立っていれば気にすることは無い。 一番大切なのは売上があること。

船場経済倶楽部の早朝講演会や月例会では、各界の著名人や専門家の皆様からご講演をいただいています。ためになる話、感慨深いエピソードなどをたくさん披露していただいています。このコーナーでは、会に参加できなかった皆様に、そのエッセンスをお伝えできればと思っています。

第1回目は、11月26日早朝講演会で講演いただいた、株式会社青木松風庵 創業者 青木啓一氏の「ちょっといい話」をお届けします。

青木松風庵の経営理念には「おいしいお菓子をつくること」「お客様を大切にすること」の次に「仲間とその家族を大切にすること」が掲げられています。社員と言わず「仲間」と表現するところに、青木会長の思いがあります。繁忙期のメリハリのなかでの仲間たびでは、会社負担で海外・国内の旅行を計画。その他お花見、お誕生日ケーキ・月化粧保育園設置など様々な取組みに「仲間の家族も仲間の一員」という考えが徹底されています。

「仲間」は社員にとどまりません。月化粧をはじめとする青木松風庵のお菓子には、厳選された原材料を安定的に供給してくれる生産者の存在があります。青木松風庵では、豆の生産地に足繁く通い、また生産者の方には大阪にお越しいただき、共においしいお菓子をつくる仲間として、コミュニケーションを大切にしているとのこと。青木氏は「期待どおりのお菓子を安定的に作り続けること、つまり100%の再現性」を大切にしているとお話されていました。これは、作り手目線の美味しいではなく、お客様が美味しい・また食べたい・買いたいと期待していただけることに意味が

ある、ということだと思います。最後に「材料費や人件費などの経費が高騰してきているなか、どのように対応していますか。」



という問いに対し、青木氏は「材料費が高騰しても、売上が立っていれば気にすることは無い。一番大切なのは売上があること。」と即答されました。経費が上がると利益が縮小するのは当然で、コントロールできない部分もあり仕方がない一方、原材料・技術・真心を込めてお菓子をお客様に届けるという努力を続けることは、青木松風庵の仲間が一丸となって取り組むことができ、コントロールができることです。事実、月化粧は、2秒に1個売れるという驚異的な売上がキープし、業績は右肩上がりです。

今後の展望をお聞きしたところ、外国人観光客の増加を見据えた企画を検討中とのこと。月化粧、朝焼きかさはじめとするお菓子がどれも美味しいのは、青木氏の美味しさへのこだわりと人を大切に思う気持ちの顕れだということが、今回のお話から深く実感できました。

(533号)
人の輪・衆智・繁栄

「感謝そして希望を活力に」を創出し、人と企業を活性化する
International Corporate Development Organization

(通巻643号)



特定非営利活動法人 **SKC 企業振興連盟協議会**
会長 平岡龍人・理事長 田中祥宏・専務理事 前田裕康

ご入会や事業参加のお問合せはこちら ⇒ **SKC 船場経済倶楽部**

事務局：〒541-0055 大阪市中央区船場中央 2-1-4-411 TEL 06(6261)8000 FAX 06(6261)6539

URL <http://www.skc.ne.jp> E-mail senba@skc.ne.jp

【冠頭の名称について】昔から「商い(経済)」を通じて人々が集り交流する場“商い発祥の地”“船場”は当団体が1980年「SKC 船場経済倶楽部」としてスタートした発足地です。